

ピアレックス・テクノロジーズ

「ピュアコートAN」シリーズ  
2万7000缶突破

ピアレックス・テクノロジーズ(大阪府泉大津市)の、トップコート塗料「ピュアコートANプラス」シリーズが好調。2015年出荷ベースで



広瀬直輝取締役

2万7000缶を超えた。

同製品は「独自に開発した光触媒とフッ素コート技術によるもので高い性能、施工性が特徴」(広瀬直輝取締役営業部長)。光触媒で使われる酸化チタンの形状は柱状多面体を採用、通常の球形よりも高い酸化作用を実現している。

一般的な光触媒コートは基材がガラス質で伸張性に欠けるが、同製品は昨年からダイキン工業製のフッ素樹脂を採用し、塗りやすく、コーキングなどにも追従する弾性を持つ。